

緑地を楽しむ本

『すぐそこに、カヤネズミ 身近にくらす野生動物を守る方法』

畠 佐代子著 くもん出版



皆さんはカヤネズミを見たことはあるでしょうか。大人の親指ほどしかないのです。西緑地はカヤネズミの住まい適地（カヤ原）ではないので、見られないでしょう。

私はまだカヤネズミを見たことはありません。でも、是非見た

ものだと思っています。この、住宅地から遠くないところにも住んでいる小さな小さなカヤネズミが絶滅危惧種になっています。どうしてでしょうか。

「すぐそこに、カヤネズミ 身近にくらす野生動

物を守る方法」は、カヤネズミがどこでどんな生活をしているのかゼロから調べたことを教えてくれます。カヤネズミの巣作り、子育て等々。彼らは小さいなりに、一生懸命生きていて、その生態が沢山の写真と共に紹介されています。

こんなカヤネズミの危機とは、カヤネズミが沢山住んでいた場所が、次に見に行くと、すべての草が刈られていたり、土地の開発で、カヤ原が消えていたり。こんなことが日常茶飯事だそうです。著者は色々な人と協力しながら、全国カヤネズミ・ネットワーク代表にまでなりました。

カヤネズミをどのようにして守っていくかは、西緑地を守っていくことにもつながっていると思います。

（齋藤好子）

※ カヤネズミは西緑地にはいませんが、町田市内にはまだいるようですよ。
（小川）